

キシメジ科

ニセマツタケ

Tricholoma fulvocastaneum Hongo

兵庫県ランク… 注
環境省ランク… —

■ 県内分布

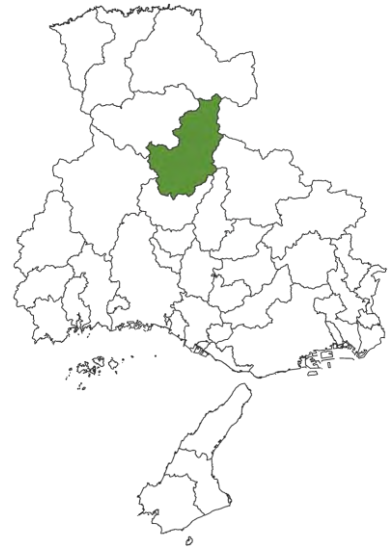
朝来市

■ 国内分布

兵庫県、他

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

シロを形成して、気候次第ではかたまって発生するため、発生地によっては市場出荷されるが、局地的。

■ 保護上の留意点

発生地の保全。



写真提供：平山吉澄

■ 種の概要

マツタケの近縁種で、傘は径6-10cm、表面は帯黄土褐色からくり褐色、のち表皮は裂けて大小の鱗片を生じる。柄は6-10.5cm×18-25mmで基部は急に細くなる。肉はマツタケより多少やわらかく、においはほとんどしない。初秋の候(9月頃)、コナラ・シイ等の広葉樹林内に群生。